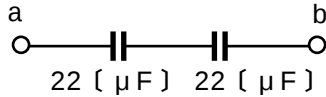


第三級陸上特殊無線技士試験問題

無線工学

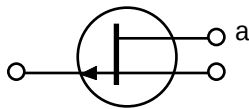
(参考) 試験問題の図中の抵抗などは、旧図記号を用いて表記しています。

- 〔13〕 図に示す回路の端子 a b 間の合成静電容量は、
幾らになるか。



- 1 . 11 [μF]
- 2 . 22 [μF]
- 3 . 33 [μF]
- 4 . 44 [μF]

- 〔14〕 図に示す電界効果トランジスタ(FET)の図記号において、電極 a の名称は、次のうちどれか。



- 1 . ゲート
- 2 . ソース
- 3 . ベース
- 4 . ドレイン

- 〔16〕 短波 (HF) の伝わり方と比べたときの超短波 (VHF) の伝わり方の記述で、最も適切なものはどれか。

- 1 . 見通し距離外の通信に適する。
- 2 . 太陽の紫外線による影響を受ける。
- 3 . 地表波の減衰が少なく、通信に適する
- 4 . 通常、電離層を突き抜けてしまう。

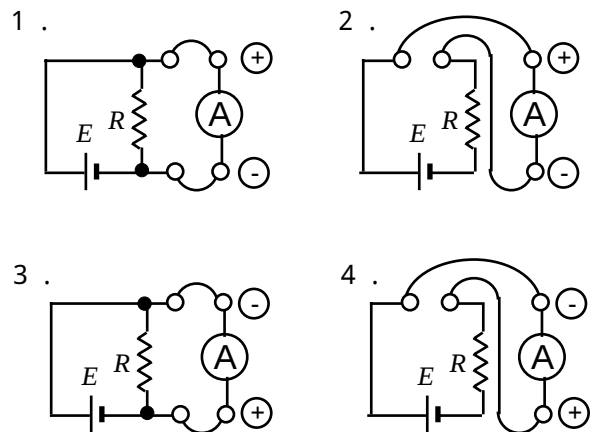
- 〔17〕 機器に用いる電源ヒューズの電流値は、機器の規格電流に比べて、どのような値のものが最も適切か。

- 1 . 少し小さい値
- 2 . 十分小さい値
- 3 . 少し大きい値
- 4 . 十分大きい値

- 〔15〕 超短波 (VHF) 帯の周波数を利用する送受信設備において、装置とアンテナを接続する給電線として、通常使用されるものは次のうちどれか。

- 1 . LAN ケーブル (より対線)
- 2 . 導波管
- 3 . 同軸給電線
- 4 . 平行 2 線式給電線

- 〔18〕 負荷 R に流れる電流を測定するときの電流計のつなぎ方で、正しいのはどれか。



第三級陸上特殊無線技士試験問題

無線工学

〔19〕 振幅変調（A3E）波と比べたときの周波数変調（F3E）波の占有周波数帯幅の一般的な特徴は、次のうちどれか。

- 1．同じ
- 2．広い
- 3．狭い
- 4．半分

〔20〕 次の記述の 内に入れるべき字句の組合せで、正しいのはどれか。

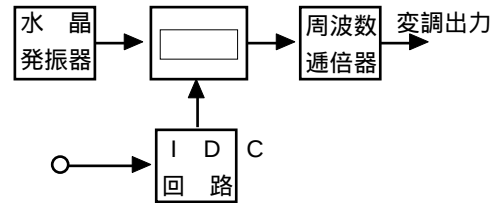
スケルチ調整つまみは、 A 状態のときスピーカから出る B を抑制するときに用いる。

- | A | B |
|------|----|
| 1．送信 | 雑音 |
| 2．送信 | 音声 |
| 3．受信 | 雑音 |
| 4．受信 | 音声 |

〔21〕 FM（F3E）送信機において、IDC回路を設ける目的は何か。

- 1．周波数偏移を制御する。
- 2．発振周波数を安定にする。
- 3．高調波の発生を除去する。
- 4．寄生振動の発生を防止する。

〔22〕 間接FM方式のFM（F3E）送信機において、変調波を得るには、図の 内に何を設ければよい。



- 1．周波数通倍器
- 2．平衡変調器
- 3．緩衝増幅器
- 4．位相変調器

〔23〕 FM（F3E）送受信機において、電波が発射されるのは、次のうちどれか。

- 1．プレストークボタンを押したとき。
- 2．電源スイッチを接（ON）にしたとき。
- 3．スケルチを動作させたとき。
- 4．プレストークボタンを離したとき。

〔24〕 次の記述は、鉛蓄電池の取扱い上の注意について述べたものである。誤っているのはどれか。

- 1．充電は規定電流で規定時間行うこと。
- 2．3か月に1回程度は、放電終止電圧以下で使用しておくこと。
- 3．直射日光の当たらない冷暗所に保管（設置）すること。
- 4．常に極板が露出しない程度に電解液を補充しておくこと。